

小学生からあった息苦しさが 消失したケース

日本ホメオパシーセンター東京本部

日本ホメオパシーセンター熱海伊豆山

JPHMA認定ホメオパスNo.357

ZENメソッド修得認定No.0259

増田 敬子

主訴

- 57歳 女性
- 小学生からあった息苦しさが最近続いている

タイムライン

0歳：帝王切開による仮死状態での出生

8歳：引っ越し

10歳：息苦しさが出てきた

18歳：パニック障害

35歳：結婚

54歳：引っ越し

57歳：息苦しさが、また、最近出てきた

症状

- 小学校4年生頃に経験していた息苦しさは、最近続いている
- 恐怖心の強い方と会話していた際、自分が息苦しさをを感じるようになってしまった
- 家庭用計測機による血圧および酸素濃度は正常
- 息苦しさをを感じる際には息を吸うよりも息を吐いた方が楽になる

相談会_ (2025/3/17)

- 小さい頃は引っ込み思案、恥ずかしがり、自分は可愛くない、周囲に見下されている感じ
- 勉強ができなかった。理解力が劣っている感じで集中力がなく本が読めなかった
- 高校2年生の時、電話で誹謗中傷されたことがトラウマになっており、その後高校3年生でパニック障害(めまい、吐き気、動悸、予期不安)を発症、人付き合いが苦手
- 顔や首のイボ、飛蚊症、高校生からある耳鳴り
- 大人になってからポロポロした便
- 血液検査でLDLが高値で、脂肪肝が気になる

相談会_ (2025/3/17)

The Bönninghausen Repertory

86# 視覚-異様な錯覚-飛蚊症

108# 聴覚-耳鳴り全般

561# 呼吸-阻まれた(妨げられた、止まった)

2101# 呼吸(息をする):-息を吐く:- 好転:)

Remedy

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Calc.	4	12	3	4	3	2					
2	Rhus.	4	10	3	2	1	4					
3	Merc.	4	9	3	3	1	2					
4	Sulf.	4	9	2	4	2	1					
5	Spig.	4	8	1	4	2	1					
6	Sep.	4	8	3	3	1	1					
7	Caust.	4	7	1	4	1	1					
8	Hep.	4	7	1	3	2	1					
9	Op.	4	5	1	1	2	1					
10	Bry.	3	11		3	4	4					
11	Bell.	3	9	3	4	2						

レメディー選択_ (2025/4/23)

朝 アルポCalc.LM1(多くの不安や恐怖)

昼1 粒)大歳御祖神社の水30C

(見下されたりダメな奴扱いされた不満や怒り)

昼2 粒)Carc.30C(癌の既往のある家族が多い)

夜 アルポOp.LM3(ぞっとした恐怖、呼吸困難)

随時 液)サポートクンダリーニ+Oxyg6C +Zinc12X
+Chol-J6C +But-ac.6C +Laur200C(酸素処
理、酵素の活性化、コレステロールの代謝、腸内細
菌サポート、仮死産のトラウマに)

サポート血液循環(酸素を体内に巡らせる)

相談会_2回目(2025/4/23)

- 「自分が抱えていた恐怖を誰にも理解してもらえなかった」ということに気づいた
- インナーチャイルド癒しをイメージで試みると、息苦しさがすっかりなくなった
- Carcをとり始めると体の症状が現れた(鼻水や黄色い痰が一日中出る、喉と鼻の痛みと腫れ、臭いが分からない、37.0～39.0度を上下する発熱、腰痛と股関節痛)これらの症状にキットやジェムレメディーで対応
- 体中から絶えず膿が排出されているような感覚あった
- 顔のイボがカサカサしている
- 昨年6月にクラニオセイクラル(頭蓋仙骨療法)を受け、頭を押されてから飛蚊症がひどくなり、一つ黒い点が見えるようになった
- 左足指に水疱が毎年夏なると出てくる

相談会_ (2025/4/23)

1549# 疣-疣(単純疣贅、尋常性疣贅)全般

86# 視覚-異様な錯覚-飛蚊症

2084# 圧力(外圧、圧迫、など)から

1460# 発疹-丹毒性の(丹毒様の；蜂巣炎):-水疱性
(水疱のできる；水疱性丹毒)

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sep.	4	12	3	3	3	3					
2	Bell.	4	11	4	3	1	3					
3	Rhus.	4	11	3	3	1	4					
4	Hep.	4	10	3	1	4	2					
5	Sulf.	4	9	4	2	1	2					
6	Phos.	4	8	1	3	2	2					
7	Nit-ac.	3	10	4	3	3						

レメディー選択_ (2025/3/17)

- 朝 アルポPhos.LM2 (深い悲しみからの疾患)
- 昼1 粒)天岩戸神社の水6C(イボや水疱など皮膚症状)
- 昼2 粒)Lepr.30C (皮膚の症状、不安・うつ症状)
- 夜 アルポSep.LM4 (イボや水疱など皮膚の症状、
仕事や身体活動で好転)
- 随時 液)サポートソーラ・カビ+Candi-al.30C
+Strept.30C +Staphyl30C +Onkokin
30C+But-ac.30C (皮膚の症状、真菌や様々な
菌の感染症に、炎症サポート)

経過報告_(2025/6/7)

- 顔のイボが少しずつ減ってきている
- QX-SCIOででてきた過去世へ、お唱えを始めた頃から落ち着き始めている
- 自重トレーニング継続中

結果

- 「自分が抱えていた恐怖を誰にも理解してもらえなかった」ということに気づいた
- 小学校4年生から続いていた息苦しさに対し、1回目の相談会でTBRに基づきOpを選択した。Opと大歳御祖神社の水をとり始めると息苦しさが完全に解消された
- 息苦しさ解消後は、鼻水や黄色い痰、喉の痛み、発熱などの体の排泄反応が現れ、それらに対してキットやジェムレメディーで適切に対応した
- 2回目の相談会では、顔や首のイボや飛蚊症に注目し、左足指の水疱が夏に出現することや、左目の飛蚊症についてはクラニオセイクラル療法を受けた際に悪化したことを鑑み、TBR結果からSepを選択した。天岩戸神社の水やSepをとり始めるとイボが徐々に減少していった

考察

- 息苦しさの解消において、心理的な要因が大きく関与していたことがわかった。インナーチャイルド癒しのイメージワークが、自分が抱えていた恐怖心を客観的に理解する契機となり、それが息苦しさの改善に大きく関与していたと考えられる
このプロセスは、心理的な気づきを身体的な改善に結び付ける有効なアプローチの一例と考えられる
- 大歳御祖神社の水やOpによる息苦しさの解消は短期間で顕著な変化をもたらし、天岩戸神社の水やSepの選択がイボの減少に作用したことは、レメディによる症状への対応が身体面の改善をもたらしたことが示唆された

考察

- 症状に基づいた適切なレメディの選択が、身体的な問題解決だけでなく心理的な安心感を促進する可能性があることが推察される
- 信仰心はトラウマや負の感情の解放を促進し、全人的な健康状態を向上させる基盤となっていると考えられる
- 日常的な運動は、健康の維持に役立っていることが示唆される
- 今回のケースから、クライアントが抱える問題が単なる身体的なものだけでなく、深い心理的背景を含んでいることが確認され、それらに対して適切に適応することが健康へつながると考える



ご清聴ありがとうございました。

増田 敬子(ますだ たかこ)

日本ホメオパシーセンター東京本部

日本ホメオパシーセンター熱海伊豆山

<https://gokigenkan.com/>
yix04775@gmail.com